



香 川 県 畜 産 課
 TEL(087)832-3426~8 FAX(087)806-0204
 香川県東部家畜保健衛生所
 TEL(087)898-1121 FAX(087)898-9558
 香川県西部家畜保健衛生所
 TEL(0877)62-0020 FAX(0877)62-3299

飼養衛生管理基準の改正と施行スケジュールについて

本年3月及び6月に各家畜の飼養衛生管理基準が改正され、一部の取組を除き、豚は7月1日、牛・鶏・馬等は10月1日に施行されました。各畜種の主な改正点と11月以降の施行スケジュールは、下記のとおりです。また、全ての農場について、飼養衛生管理マニュアルの作成が必要になりました。農林水産省のホームページ（下記）にマニュアル例が掲載されていますので、ご参照ください。

(1) 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊の基準

- 新設**
 - 衛生管理区域内での愛玩動物の飼育禁止
 - ねずみ・害虫の駆除
 - 衛生管理区域内の整理整頓・消毒
 - 衛生管理区域から搬出する物品の消毒等
 - 放牧制限への準備措置
- 追加**
 - 衛生管理区域入口での更衣・車両の乗降の際の交差汚染防止措置
 - 畜舎入口での伝播防止対策として、専用の靴に履き替える方法を追加

(2) 鶏その他家きんの基準

- 新設**
 - 衛生管理区域内での愛玩動物の飼育禁止
 - 衛生管理区域内の整理整頓・消毒
 - 衛生管理区域から搬出する物品の消毒等
- 追加**
 - 衛生管理区域入口での更衣・車両の乗降の際の交差汚染防止措置
 - 家きん舎に加え、飼料保管庫・堆肥舎等への野鳥等の侵入防止措置

(3) 馬の基準

- 新設**
 - 他の馬飼養施設等で使用した物品や、海外で使用した衣服等を衛生管理区域に持ち込む際の措置
 - 衛生管理区域内の整理整頓・消毒
 - 衛生管理区域から退出する人の消毒・搬出する物品の消毒等
- 追加**
 - 衛生管理区域への立入時の人の消毒
 - 厩舎入口での伝播防止対策として、専用の靴に履き替える方法を追加

飼養衛生管理基準の施行スケジュール

施行年月日	豚	牛	鶏	馬
R2年 11月1日	【施行】 ・防露機の新設 ・畜舎、飼料保管庫、堆肥舎、死体保管庫等への防鳥ネットの新設 ・大区指定地域における放牧場の取組			
R3年 4月1日	【施行】 ・食品循環資源の飼料利用に係る加熱処理条件 ・飼養衛生管理マニュアルの作成 ・放牧制限への準備措置			
R3年 10月1日		【施行】 ・放牧制限への準備措置	【施行】 ・家きん舎に加え、飼料保管庫、堆肥舎、死体保管庫等への防鳥ネットの新設	
R4年 2月1日				【施行】 飼養衛生管理マニュアルの作成

<農林水産省ホームページ：飼養衛生管理基準について>



・定期報告書の様式が改正され、同ホームページに掲載されています。詳しくは、次号で解説します。

URL : https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/index.html

口蹄疫について ～越境性動物疾病防疫対策強化推進会議から～

2010年宮崎県で口蹄疫が発生して、牛豚約30万頭が殺処分されてから10年が経過しました。アジアでの口蹄疫の発生は、2019年1月に韓国で発生後、2019年12月に中国のウイグル自治区で、牛での発生が確認され、2020年1月にロシアで牛、豚での発生が確認されています。このように世界での発生は未だ続いている状況にあります。

口蹄疫は致死率が数%と低いですが、感染力・伝播力が非常に強く、急速に感染が拡大します。牛、豚、山羊、水牛、シカ、ラクダなど60種以上の偶蹄類に感染し、中でも、牛は感受性が一番高く少量のウイルスで感染・発症します。また、豚が感染すると大量のウイルス（牛の100～2000倍）を排泄します。牛の臨床症状は、泌乳量の減少、発熱、流涎、跛行、舌、唇、歯茎、乳頭、乳房、蹄部等に水疱が出現し短時間で大きさと数を増し、その後破裂・潰瘍化します。豚の臨床症状は、発熱、食欲不振、嗜眠、跛行、起立しようとして犬座姿勢をとり、鼻鏡、口唇、蹄部に水疱が出現し、その後破裂・潰瘍化して、重症例では蹄が脱落し起立不能となり死亡します。

口蹄疫は畜産業全般に甚大な経済的損失をもたらす恐ろしい病気です。国内に侵入させないために畜産農家の皆様におかれましてはより一層の改正された飼養衛生管理基準を遵守して頂くようお願いいたします。

豚熱発生からの経営再開について ～岡山理科大学獣医学部国際獣医教育研究センターセミナーから～

本セミナーでは、岐阜県や愛知で発生した豚熱に対応した2名の獣医師によるWeb講演会が公開され、発生や感染拡大の経緯に加えて、経営再開が紹介されました。

2名とも一連の豚熱発生の原因は、感染した野生イノシシからカラス・ネズミ・人などを介したものと考えており、今後、国内のどこでも発生することを強く注意喚起しました。また、経営再開では野生動物や猫、犬などを畜舎周辺に近づけないことと、長靴、手指の消毒、衣服の交換などの基本的な衛生対応が非常に重要としていました。

岐阜県の今枝紀明氏は、経営再開の課題として、特に農場のバイオセキュリティをあげ、一方通行のシャワールーム、防鳥ネット、飲水消毒などが必要なことをあげ、岐阜県内の感染農場20戸の内16戸が豚導入を開始し、11戸で肉豚出荷が再開されていることを紹介しました。愛知県の伊藤貢氏は、農場防疫に加えて、地域の取り組みが重要とし、現在、24時間稼働の常設無人消毒ポイントが稼働している事例を紹介しました。

肉豚出荷までの経営再開には18か月以上かかり、その間の人件費や生活費、修繕費などが負担となりますが、「10年20年後振り返った時、豚熱があったから今があると、そんなことが言えるように頑張っていく。」との覚悟で締めくくりました。

現在、国内の野生イノシシの豚熱感染は終息しておらず、アジアで発生が続いているアフリカ豚熱も侵入リスクが高いことから、本県にとっても、改正された飼養衛生管理基準を遵守して、決して気を緩めない対応が求められています。

鳥インフルエンザの発生状況について

2018年1月の香川県の発生以降日本国内で家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生はありません。しかし、海外では2019年、2020年と発生が続いており、近隣国の韓国では冬季に野鳥の低病原性鳥インフルエンザ（LPAI）が、台湾では季節を問わず家きんのHPAIが発生しています。また、ヨーロッパ各国でも継続的な野鳥と家きんのHPAIが発生しています。

鳥インフルエンザウイルスは夏季にシベリア周辺の繁殖地に集まった鳥たちの間で感染が繰り返され、渡りにより世界各地に運ばれ、特に湖周辺で多くの発生報告があります。エジプトで発生した株がロシアで発生した株の近縁であったとの報告もあり、渡り鳥によりウイルスが遠方へ運ばれていることがわかっています。日本に飛来する渡り鳥が利用するルートは、ロシアからオーストラリアまで繋がっており、中国や韓国に飛来する鳥もそのルートを利用しています。越冬シーズンに日本へHPAIウイルスを持った鳥が飛来する可能性があり、ウイルスの侵入の危険性が高まっています。

鶏舎・防鳥ネットの点検修理、消毒等、飼養衛生管理基準遵守による鶏舎と衛生管理区域へのウイルス侵入防止対策及び早期発見・早期通報の徹底をお願いします。

家畜の伝染性疾病の名称変更について

家畜伝染病予防法及び同法施行規則の改正に伴い、次の疾病名が変更されました。

新名称	旧名称	家畜の種類	新名称	旧名称	家畜の種類
水疱性口内炎	水胞性口炎	牛、馬、豚	ヘンドラウイルス感染症	馬モルビリウイルス肺炎	馬
ブルセラ症	ブルセラ病	牛、綿山羊、豚	トキソプラズマ症	トキソプラズマ病	綿山羊、豚、いのしし
結核	結核病	牛、山羊	山羊関節炎・脳炎	山羊関節炎・脳脊髄炎	山羊
ピロプラズマ症	ピロプラズマ病	牛、馬	豚テシオウイルス性脳脊髄炎	豚エンテロウイルス性脳脊髄炎	豚、いのしし
アナプラズマ症	アナプラズマ病	牛	鶏伝染性気管支炎	伝染性気管支炎	鶏
豚水疱病	豚水胞病	豚	鶏伝染性喉頭気管炎	伝染性喉頭気管炎	鶏
ニューカッスル病	ニューカッスル病	鶏、あひる、うずら	鳥結核	鶏結核病	鶏、あひる、うずら、七面鳥
家きんサルモネラ症	家きんサルモネラ感染症	鶏、あひる、うずら	鳥マイコプラズマ症	鶏マイコプラズマ病	鶏、七面鳥
牛ウイルス性下痢	牛ウイルス性下痢・粘膜病	牛、水牛	ロイコチトゾーン症	ロイコチトゾーン病	鶏
牛伝染性リンパ腫	牛白血病	牛、水牛	あひるウイルス性肝炎	あひる肝炎	あひる
牛丘疹性口内炎	牛丘疹性口炎	牛、水牛	兎出血病	兎ウイルス性出血病	うさぎ
トリパノソーマ症	トリパノソーマ病	牛、水牛、馬	バロア症	バロア病	蜜蜂
トリコモナス症	トリコモナス病	牛、水牛	ノゼマ症	ノゼマ病	蜜蜂

家畜の盗難被害に関する注意喚起について

令和2年6月頃から、北関東地方で、子牛や豚の盗難事件が発生しています。家畜の盗難は、経済的損害だけでなく、農場への家畜伝染病の侵入及びまん延につながるおそれがあります。盗難被害に遭わないためにも、農場出入口の施錠や飼養頭羽数の小まめな確認など、盗難被害防止に努めてください。家畜の盗難被害に遭った場合は、警察に通報し、家畜盗難被害報告書により、県畜産課あてに被害報告を行ってください。家畜盗難被害報告書（様式）や家畜の盗難被害防止のポイントについては、県ホームページに掲載していますので、御参照ください。



＜県畜産課のホームページ＞

https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir6/dir6_4/dir6_4_1/wngib0200908135507.shtml

疾病情報

家畜伝染病・伝染性疾病発生状況(近県)

疾病名	畜種	発生場所	発生時期	発生戸数	発生頭羽数
ヨネ病(法定)	めん羊	広島県	R2.7月	1	3
牛ウイルス性下痢(届出) (旧:牛ウイルス性下痢・粘膜病)	牛	岡山県、香川県	R2.8月	2	2
牛伝染性リンパ腫(届出) (旧:牛白血病)	牛	兵庫県、岡山県、広島県、鳥取県 島根県、山口県、愛媛県、徳島県 高知県、香川県	R2.7月～R2.8月	58	71
牛伝染性気管支炎(届出)	牛	広島県	R2.8月	1	1
破傷風(届出)	牛	島根県	R2.7月～R2.8月	2	2
サルモネラ症(届出)	牛	兵庫県	R2.7月	1	1
サルモネラ症(届出)	豚	愛媛県	R2.8月	1	100
豚丹毒(届出)	豚	兵庫県、広島県、鳥取県、島根県 山口県、高知県、香川県	R2.7月～R2.8月	12	28
豚繁殖・呼吸障害症候群(届出)	豚	兵庫県、徳島県	R2.8月	2	6
ロイコチトゾーン症(届出)	鶏	山口県	R2.8月	1	5
アカリダニ症(届出)	蜜蜂	広島県	R2.8月	1	1
レプトスピラ症(届出)	犬	高知県	R2.8月	1	1

＜お知らせ＞

○【動物検疫注意喚起】海外持ち込み荷物からアフリカ豚熱ウイルス検出！

8月31日、フィリピンから羽田空港に旅客により持ち込まれた豚肉ソーセージから、感染性のある生きたアフリカ豚熱ウイルスが検出（国内3例目）されました。技能実習生等の外国人従業員を受け入れている畜産農家は、母国から肉製品が郵送されることがないように注意するとともに、疑わしいときは最寄りの動物検疫所または家畜保健衛生所にご連絡ください。



○ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い需要が減少しているオリーブ牛、オリーブ地鶏の消費を応援するため、9月から来年2月までの間、希望する県内の公立学校約250校の学校給食に、オリーブ牛とオリーブ地鶏が提供されています。提供第1号となった坂出市では、オリーブ牛がハンガリーの煮込み料理「グヤーシュ」に調理され、生徒の皆さんに好評を博しました。

○ 家畜の冬季の管理について

冬の寒さは、家畜の体力を消耗させ、下痢や肺炎の発生要因となるほか、ストレスになり、増体にも影響を与えます。冬本番を迎える前に、冬季の家畜の管理についてもう一度確認しましょう。